

べっぴん市議会だより

No.167
2023.8.1

感謝の気持ちを源泉に新たな別府を創造する



©Team Beppyon

別府港餅ヶ浜地区海岸

CONTENTS

- P 2 主な議案の概要
- P 3 議決結果
- P 4 議案質疑・常任委員会審査
- P 5～11 一般質問（18名が市政を問う）
- P 12 編集後記 ほか



令和5年第2回定例会で33の議案を可決!

6月9日から6月23日までの15日間にわたり開催された今定例会では、予算関係2件、条例関係7件、その他6件の議案及び請願が1件上程されました。

また、定例会最終日に市長より、追加議案として、人事案件14件、その他1件さらに議会より、議員提出議案2件が上程されました。

市長提案理由では、バスやタクシーの乗務員が不足し、市民の移動の手段に影響を及ぼす可能性があるため、乗務員の移住定住や免許取得の支援、夜間における帰宅手段確保のため、ナイトバ

スを運行する経費及び生活者支援として、省エネ家電の購入補助、全世帯へのゴミ袋の配布等の説明があり、「電気料金負担軽減に要する経費」、「交通体系整備促進に要する経費の追加額」等の関連議案については、議案質疑で活発な議論が行われました。

採決においては、議第47号に対し、一部議員から反対する旨の意思表示があり、賛成多数で可決、その他の議案については原案のとおり可決等すべきものと決定しました。

～主な議案の概要～

●別府市一般会計補正予算(第4号)

※表中の金額は、1万円未満の額を切り捨てて表示しています

移住定住促進に要する経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,261万円
交通体系整備促進に要する経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,000万円

乗務員不足による縮小が懸念される地域公共交通を維持し、市民生活への影響を避けるため、乗務員の移住支援や免許取得費を助成します。

交通体系整備促進に要する経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 968万円

夜間における移動手段を確保するため、市内を巡回する「ナイトバス」を運行します。

●別府市競輪事業特別会計補正予算(第1号)

競輪事業特別会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1億7,500万円
競輪投票ポータルサイト構築等委託料・・・・・・・・・・・・ 23億2,435万円

(債務負担行為 令和5年度から令和7年度)

デジタル戦略の一環として、紙車券からデジタル車券へと時代の変化へ対応するため、独自の競輪投票ポータルサイトを構築します。

●その他(市長専決処分 別府市一般会計補正予算 第3号)

電気料金負担軽減に要する経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,953万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている家庭の電気料金の負担軽減を図るため、省エネ性能の高い家電製品の購入費に対し、補助金を交付します。

●請願

Park-PFI事業「上人ヶ浜公園整備運営事業」に関する請願

上人ヶ浜公園整備運営事業に関する請願がありましたので、所管委員会である観光建設水道委員会にて審査を行いました。賛否を出すためには、さらに推移を見守る必要があるため、継続審査の提案があり、定例会最終日の採決の結果、継続審査とすることに決定いたしました。

第2回定例会における議案等の審議結果など

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果
議第46号	令和5年度別府市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)	議第67号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を 求めることについて	同意 (全会一致)
議第47号	令和5年度別府市競輪事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (賛成多数)	議第68号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を 求めることについて	
議第48号	別府市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 について	原案可決 (全会一致)	議第69号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を 求めることについて	
議第49号	別府市税条例の一部改正について		議第70号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を 求めることについて	
議第50号	別府市税特別措置条例の一部改正について		議第71号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を 求めることについて	
議第51号	ハイパフォーマンスジム別府の設置及び管理に関する 条例の一部改正について		議第72号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を 求めることについて	
議第52号	鉄輪地区駐車場の設置及び管理に関する条例の一部 改正について		議第73号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を 求めることについて	
議第53号	別府市竹細工伝統産業会館の設置及び管理に関する 条例の一部改正について		議第74号	別府市職員懲戒審査委員会委員の選任につき議会の 同意を求めることについて	
議第54号	別府市火災予防条例の一部改正について		議第75号	別府市職員懲戒審査委員会委員の選任につき議会の 同意を求めることについて	
議第55号	市長専決処分について		報告第2号	令和4年度別府市一般会計繰越明許費繰越計算書の 提出について	
議第56号	市長専決処分について		報告第3号	令和4年度別府市水道事業会計予算繰越計算書の提出 について	
議第57号	市長専決処分について		報告第4号	令和4年度別府市公共下水道事業会計予算繰越計算 書の提出について	
議第58号	市長専決処分について	報告第5号	一般財団法人別府市総合振興センターの経営状況説明 書類の提出について		
議第59号	市長専決処分について	報告第6号	一般財団法人大分県東部勤労福祉サービスセンターの 経営状況説明書類の提出について		
議第60号	市長専決処分について	報告第7号	一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォームB- bizLINKの経営状況説明書類の提出について		
議第61号	他の普通地方公共団体の公の施設を本市の住民の利 用に供させることに関する協議について	原案可決 (全会一致)	報告第8号	市長専決処分について	
議第62号	副市長の選任につき議会の同意を求めることについて	同意 (全会一致)	議員提出 議案第7号	薬物耐性菌感染症の蔓延防止への取組体制の強化を 求める意見書	原案可決 (全会一致)
議第63号	副市長の選任につき議会の同意を求めることについて		議員提出 議案第8号	義務教育費国庫負担制度堅持・教育予算拡充を求め る意見書	
議第64号	別府市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求 めることについて		請願第1号	Park-PFI事業「上人ヶ浜公園整備運営事業」に関する 請願	継続審査 (全会一致)
議第65号	別府市固定資産評価審査委員会の委員の任命につき 議会の同意を求めることについて			議員派遣の件について	原案可決 (全会一致)
議第66号	別府市固定資産評価審査委員会の委員の任命につき 議会の同意を求めることについて				

賛否の分かれた議案等賛否一覧表

議案 番号	件名	議決 結果	会派・議員名																										
			自民新公会								公明党				市民クラブ		創世会		ビーワン べっぴん		改選 クモラ	新 な 会	日 本 共 産 党	の 創 る 未 来 会	日 本 維 新 会	有 志 の 会			
			8人								4人				3人		2人		2人		1人	1人	1人	1人	1人	1人			
			山本一 成	松川峰 生	松川章 三	吉富英 三	小野正 明	安部一 郎	阿部真 一	日名敦 一	市原隆 生	穴井宏 二	小野佳 宏	重松康 宏	加藤信 治	森山義 治	三重忠 昭	野口哲 男	黒口愛 一郎	森野裕 二	小野和 美	泉武弘	森大輔	美恭子	中村悟	石田強	塩手悠 太		
議第47号	令和5年度別府市競輪事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案賛成者は「○」、反対者は「×」、退席者は「-」、欠席者は「欠」、議長は「/」(採決に加わらない為)、法律により採決に加われない議案は「除」



(可決された意見書と請願の詳細についてはHPにて掲載しています)

議案質疑

今定例会の議案質疑では、執行部が提出した令和5年度各会計補正予算や条例などの議案に対し8名の議員が質疑を行いました。そのうち主な議案質疑を掲載します。

議第56号「市長専決処分 令和5年度別府市一般会計補正予算(第3号)」について【電気料金負担軽減に要する経費について】

問 今回、3,953万円がこの事業に計上をされており、市内に住んでいる市民が対象である。市内の小売店の店舗数など、把握をしているのか。

答 市内の対象となる小売店舗は、41店舗であることを把握しています。いずれも市内に本社及び本店を置く店舗となります。

問 受付窓口などの業務内容としては、どのようなものがあるか。

答 コールセンターなどは新設をせず、職員が中心となって市役所での申請書等の提出書類の確認や審査、電話対応を行っていくこととしています。

問 予算の終了時が小売店では把握が出来ないので、事前に知らせるべきだと思うが、どのように対応を行うのか。

答 リアルタイムでお知らせを行うことは困難ですが、プッシュ型でお知らせすることで、小売店と顧客とのトラブルを解消したいと考えております。

議第46号「令和5年度別府市一般会計補正予算(第4号)」について【移住定住促進に要する経費について】

問 移住支援金の年齢制限及び募集期間は。

答 就職氷河期の正社員雇用の促進をするため、昭和45年4月2日から昭和61年4月1日の間に生まれた方が対象となります。募集期間は、7月1日から来年の1月末日までとなります。

【交通体系整備促進に要する経費について】

問 今回のナイトバスの出発地点は。

答 ナイトバスの始発場所は、国道10号沿いの

北浜バス停留所の高速バス乗り場を活用する予定です。

問 今回のナイトバスの市民への周知方法はどうに行うか。

答 ナイトバスの周知方法として、市のホームページや市報に掲載をするほか、関係団体等への広報も行う予定です。

常任委員会審査

会議での提案者の説明及び質疑が終了した後、さらに検討するため、常任委員会等に議案審査を付託しています。

● 総務企画消防委員会

市民や観光客の移動手段の確保に加え、消費拡大による経済波及効果の向上のため、ナイトバスの運行を委託する経費を計上しているとの説明がありました。

委員より、無償は受益者負担に反するのではないかという質疑に対し、路線バスの延長も検討したが事業者の対応が難しく有料の検討も行ったが、事業計画の作成や国土交通大臣の許可に時間がかかることから、迅速に移動手段の確保のため、無償としたとの説明がありました。

● 観光建設水道委員会

物価高騰の長期化による影響を緩和し、個人消費の下支えによる市内経済の活性化を図るため、プレミアム商品券を発行することに伴い、プレミアム分にあたる経費及び事務費を実行委員会へ負担することについて、委員から、前回のプレミアム商品券での電子商品券に対する改良についての質疑があり、当局より、アンケート調査を踏まえ、市民と事業者の声をもとに改良していくとの答弁がありました。

● 厚生環境教育委員会

別府駅構内に授乳やおむつ替え等ができる個室スペースを設置することに対し、委員から、衛生面等から施設内でおむつを捨てられるようにすべきではないかの意見があり、当局から、利用者の立場に立って前向きに検討していきたい旨の答弁がありました。

また、市内のホテル・旅館で助産師による心身のケアや休息を提供する「リゾート産後ケア」に対しては、富裕層のみを対象にした事業にならないこと、ホテル等の選定にあたっては慎重に検討すること等の意見がありました。



(議案質疑の詳細はHPにて掲載しています。)



一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。6月議会では18名の議員が市当局の見解をたどしました。主な内容は次のとおりです。

スマートフォン等で各議員のQRコードを読み取ることで、一般質問の録画中継にアクセスができます

日本共産党

みま きょうこ
美馬 恭子 議員



「新学校給食センターと新型コロナウイルス感染症」について

問 アレルギー対応食について、自校式給食であれば、例えば、卵アレルギーだけの児童は、他の5品目は喫食できていた。今後、センター化すると、食べられる食材も食べられなくなるのは後退では、との意見がある。もう少し、きめ細やかな対応はできないか。

答 アレルギーを持つ児童生徒にとって、誤配や誤食は命に関わる重大問題です。別府市では、平成29年度以降、原則6品目除去食を提供しています。最優先すべきは、子どもたちの安全安心面です。これを一番の念頭に考えています。

問 5類移行後のコロナ対応について、ワクチンの接種状況、感染状況はどのようになっているか。

答 本年5月に開始した令和5年春開始接種の接種率は、全体で9.3%です。対象は、65歳以上の高齢者、基礎疾患のある人及び医療関係者となっています。市内の感染状況は、6月5日以降わずかに増加傾向に転じており、診療可能な医療機関は、別府市内に70か所程度あります。

新学校給食センターについては、多くの方が自校式を継続してほしいと署名している。

自校式の素晴らしさを再度認識し、今後活かしてほしい。

また、新型コロナウイルス感染症と季節型インフルエンザは大きく異なる。今後、ワクチン接種を広げること大切だが、検査を躊躇せず受けられる体制、無料検査を考えていただきたい。

公明党

いち はら たか お
市原 隆生 議員



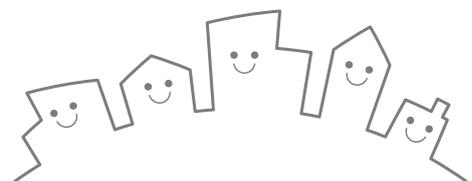
「亀川住宅」について

問 亀川住宅が令和3年度に建て替わり、新しく綺麗になった。エレベーターも整備された住宅に、入居された皆さんが喜んでいる。特に、以前の古い住宅から住まわれている方たちは、高齢の方が多く、生まれ変わった亀川住宅に帰って来られたことに大変感謝されている。近くには、太陽の家があり、障がい者の方が多く住まわれている地域で、バリアフリーにも配慮し建設されたと思うが、車椅子の方が実際に生活して行く中で、いくつかの困った事態や立地から発生する問題点もあると伺った。入居者の要望にどのように対応しているか。

答 入居者からの要望は、多岐に渡りますが、耳を傾け、丁寧な対応に努めてまいります。

問 住宅東側の跡地利活用については、入居者や近隣の方が大きな関心を持っている。そのような中、スーパーマーケットやドラッグストアができる等、情報が独り歩きし、まことしやかに伝えられている。駅に近い広大な空間として活かすべきではないかと思うが、現時点での跡地利活用の計画は。

答 住宅跡地の利活用について、現時点での具体的な計画は決まっていません。関係部署において協議を進めていますが、入居者は元より、周辺住民の皆さまにとりましても最適な活用方法を調査検討していきたいと考えています。



公明党

おの けいこ
小野 佳子 議員



「中学校の授業での柔道着購入」について

問 学習指導要領により、中学校では柔道の授業が取り入れられている。入学時に柔道着を購入するが、1着当たりの購入金額はいくらなのか。また、柔道の授業は何年生で行われ、年間の総授業時間は何時間か。

答 購入先やメーカー等の指定はなく、空手着等の柔道着に似たもので授業を受けることが可能です。1着2,000円から5,000円程度で購入できます。柔道の授業は、中学校1年生及び2年生で行われており、授業時間については、学習指導要領には、「その内容の習熟を図ることができるよう考慮して配当すること」と記述されており、各学校の教育課程で配当時間を定めています。概ね各学年で6時間から10時間ほどが配当されています。

問 柔道着の使用が少ないことから、保護者から学校で購入し、学校保管しながらリユースできないのかという声がある。現状では、リサイクル情報センターに回収された柔道着を求める保護者も多数いると聞いている。リユースは、保護者の負担軽減につながると思うが、市の見解は。

答 現状、学校では柔道着の準備については、購入だけではなく、譲り受けたものや、空手着などの代用品等を着用し、授業を受けることができることもお知らせをしています。柔道着の取り扱いにつきましては、学校において対応できる方法を検討してまいります。

自民新公会

よしとみ えいさぶろう
吉富英三郎 議員



「上人ヶ浜公園整備事業」について

問 地域住民はもとより、市内外から多くの方々を訪れる上人ヶ浜公園は、別府市に残された最後の自然海浜公園である。今回のパークPFI事業は民間活力を用いて、公園内にレストランや宿泊施設等が建設されることが決定されている。住民は、今までどおり公園が利用

できるのか。また、自然を破壊しないのか。駐車場の配置においては、子ども達を含む安全対策はどのようになっているのかと心配している。市の考えは。

答 現在事業者と市による協議を行なっています。住民説明会により、市民の意見を聞きながら事業を進めてまいります。また、自然環境に配慮した工事を心がけてまいります。駐車場についても、未だ確定しておらず、配置についても事業者と検討しているところです。

問 工事の内容、工事の時期が明確になった場合は、速やかに住民説明会をする必要があると思うが、今後、説明会をする予定はあるのか。

答 地域住民も含め、市民の不安を払拭するよう今後、説明会を行ってまいります。

新たな別府を創る会

もり だいすけ
森 大輔 議員



「Park-PFI事業」について

問 これまで別府市は、別府公園、鉄輪地獄地帯公園、春木川公園そして上人ヶ浜公園において、民間事業者による公園用地を借りてもらい、公園整備などの還元事業と収益事業の両方を行なっていたPark-PFI事業を進めている。民間事業者の収益事業と還元事業のバランスは図れているか。

答 還元事業と収益事業のバランスについては、最大限の配慮を行っています。

問 市が進めるPark-PFI事業は、市民のための還元事業より民間の収益事業が優先されていると考える。その要因の1つに、1平方メートル120円からという安過ぎる土地代の問題があるが、市の見解は。

答 1平方メートル120円は、市の条例で定められており、公募の際にこの金額以上の提案を求めています。

問 国は、市民の共有財産である公園が一部の宿泊利用者の専用地となる懸念があることから、公園には特段の理由がない限り宿泊施設は設置してはならないという指針を示している。市は、体験型宿泊施設を公園に設置しているが、市民の利便性等を追求した公園整備事業をしているか。

答 公園は、市民や観光客等、利用者全ての方のために整備されるべきと考えています。そのことを念頭に置き、今後も賑わいのあ

る、安心できるような公園整備に努めていきたいと考えています。

創世会
の ぐち てつ お
野口 哲男 議員



「世界一の観光地を目指して」について

問 観光DX、食×観光、ユニバーサルツーリズム、免疫力日本一宣言の4つを形にし、稼ぐ別府、儲かる別府にするとは。

答 観光の4本柱を中心とした観光事業にすることで、別府観光の高付加価値化を推進し、観光を中心とした域内での経済循環を創出する体制を構築し、稼げる観光を目指し、観光で得た財源で、市民サービスの充実を図る。儲かる別府、稼げる別府の実現に向け、観光の四本柱とともに新湯治・ウェルネスツーリズムの推進を図り、効果的な財政投資を実施していく。

問 今回、観光庁の補助事業「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業」に採択されたが、その内容は。

答 全国の温泉地は、平均宿泊数や労働生産性が低く、生産性の向上や、高付加価値化が急務であるため、関係機関と連携し観光庁に申請を行った。補助対象は、市内の宿泊施設や観光施設45事業者、全65事業で、総事業費は、69.7億円、補助額33.4億円、昨年度分と合わせて50億円の補助枠を獲得することができた。各施設の高付加価値化により、従業員の雇用条件の向上を図るなど持続可能な別府観光を推進するとともに、「健康や癒し」を求める観光客をターゲットに、高単価層を対象とした取り組みを強化し、さらに手頃に健康・癒し・リフレッシュを求める層の宿泊滞在を促進する。このような取り組みにより、「新湯治・ウェルネスツーリズム」別府としての地位を確立したい。

自民新国会
まつ かわ しょう ぞう
松川 章三 議員



「新湯治・ウェルネスツーリズム」について

問 昨年の9月議会に提出された新湯治・ウェルネスツーリズム事業は、令和5年3月まで

に調査を行うようになっていたが結果はどうだったか。

答 医療・美容・健康など、目的別のプログラム・サービスを提案して、別府ならではの付加価値を提供していくもので、研究・実践拠点は体験機能などを有するものを想定しています。立地場所については、一定の条件の市有地を抽出しています。

問 市民の関心事は、研究・実践拠点施設の候補地はどこか、体験型宿泊施設ができるのか、温泉の枯渇につながらないのかである。市民の不安を払拭するためにも今後の途中経過について情報公開をしたらどうか。

答 意思形成過程において情報を公開することは不安を煽ることになるので、政策としてお示しできる段階になってから公開を考えています。隠すということは一切ありません。

問 鉄輪で、かななわ蒸し通りずむの活動が行われている。鉄輪全体を1つのフィールドとして、5つのカテゴリー、34のプランがあり、15の会場で行われている。まさに、新湯治・ウェルネスツーリズムが誕生していると考えますが、市の見解は。

答 この取組については、新湯治・ウェルネスツーリズムのコンテンツになると考えています。

問 拠点施設の内容は分からないが、拠点施設が別府のまち、鉄輪のまちを大きく飛躍させることであるなら大賛成である。1つの事業者が利益を被ることがないようにしてもらいたいが、現時点でどのような考えか。

答 この事業の目的から、1つの事業者のためだけに行うことは100%ありません。鉄輪蒸し通りずむは素晴らしい事業ですが、湯治と新湯治の違いは効果を数値化し、科学的根拠を示すことです。

行財政改革クラブ
いずみ たけ ひろ
泉 武弘 議員



「子育て支援の拡充を」について

問 3歳未満児の第1子保育料を無料にした場合、保育所・幼稚園の第1子・第2子の給食費を無料にした場合、幼稚園・小学校・中学校の第1子・第2子の給食費を無料にした場合、小中学生の通院・歯科受診及び高校生の入院・通院受診・歯科費等・調剤の医療費を無料にした場合に約5億円の追加財源が必要となるが、子育て支援を拡充できないか。

答 別府市だけでなく、国、県単位での大きな議論が必要な問題と考えています。財源の問題はありますが、取り組むべき課題と認識しています。

問 高齢者等の移動支援として、路線バスの運賃割引をしているが、路線バス以外でも移動支援が必要だが、市長の見解は。

答 市民に寄り添った快適で、便利に使える総合的な交通体系を協議会や庁内でも議論を行い、課題解決に向け、検討していきます。

問 公共施設や民間施設に依然、段差や傾斜等のバリアがある。特に、公共施設にバリアがあることは、大変恥ずかしい。道路や公民館、民間住宅にどのように対応するのか。

答 令和3年度に歩道のある主要な路線調査を行い、その結果、年次計画を立て改修工事を行っています。民間住宅については、建築確認申請時に段差の解消など技術的な助言を行っています。

市民クラブ

もりやま よしはる

森山 義治 議員



「公共交通」について

問 バス、タクシー等、運転手不足は、全国的な問題となっている。市内を運行する乗合バス会社2社における減便数と廃止予定数を昨年度と今年度を比較し、尋ねたい。

答 昨年度と今年度を比較すると、2事業者を合わせて、平日43便、土日祝14便の減便となっており、1路線が廃止となりました。今年度は、新たに1路線が廃止予定となっています。

問 一般旅客自動車運送事業者のバス・タクシー運転手として就職した移住者を対象に、県の支出金を活用し、1世帯100万円・単身者60万円・子ども1人につき100万円の加算、また大型免許・普通自動車の2種運転免許取得費用として、上限50万円(大型2種)または20万円(普通2種)を交付するが、最低、何年間の在籍期間を設定しているのか。また、途中で退職した場合やその返還義務は。

答 男女を問わず、最低5年以上の在籍期間とし、支援金については、申請日から3年未満に転出した場合、全額返還となり、3年以上5年以内に別府市から転出した場合は半額返還となります。

問 国交省が大手・中小企業を問わず、バス、タクシー及びトラック事業の運転手不足

に対応するため、運転者職場環境良好度認証制度を創設しているが、その内容は。

答 総合的な取り組みの一環として、令和2年度に創設された制度です。市内に事業所があるバス会社のうち、1つの事業者が令和5年6月に2つ星の認証を受けることになりました。

自民新政会

まつかわ みねお

松川 峰生 議員



「自転車乗車中のヘルメット着用」について

問 本年4月1日より、改正道路交通法施行により、自転車乗車中は全年齢で、ヘルメット着用が努力義務化となった。自転車利用者へのヘルメット着用の啓発については、どうするのか。

答 関係機関と連携しつつ、市報や公式ホームページを活用するとともに、自治会を通じ、周知啓発してまいりたいと考えています。また、市内では、毎年、小学3年生を対象に自転車交通安全教室を開催し、中学校では1校を指定し、自転車乗車時の安全意識の向上を図っています。市内の小中学生において、毎年数件ではありますが、自転車乗車中の事故が発生しています。子どもの安全確保のために、学校と家庭の取り組みが必要であると考えています。令和3年4月1日の大分県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の施行以降、校長・所長会議等を通じ、ヘルメット着用の啓発を行ってまいりました。今般の道路交通法の改正に伴い、再度、ヘルメット着用に関するアンケート調査を行い、実態把握に努めるとともに、その状況を踏まえ、着用率向上に向けた取り組みを拡充することを検討してまいります。それらの取り組みの中で、改めて、法や県条例の周知と徹底を含めた交通安全教育の推進を図り、ヘルメット着用の啓発を行うとともに、保護者に対する繰り返し周知と啓発を行ってまいります。

自民新政会

あべ いちろう

安部 一郎 議員



「公園行政と水道局契約」について

問 春木川公園整備運営事業についての進捗状況は。

答 西側エリアにつきましては、着工に向け、現在、事業者の内部協議が行われています。

問 上人ヶ浜公園整備運営事業の進捗状況は。

答 3月に基本協定を締結し、現在は、住民説明会を実施しながら、基本設計作成に向けて協議を行っているところです。

問 宿泊ルームが増えそうだが、宿泊以外の来訪者は砂湯に入場はできるのか。

答 事業者が予約システムを構築し、営業する予定であり、宿泊者以外の来訪者も利用が十分可能である計画となっています。

問 コンテナを配置するエリアは希少植物の生育地である。ここに立地の許可をするのか。

答 海浜希少植物のエリアは、傷めないように配置計画を十分確認しながら、事業を進めていきます。

問 鉄輪地獄地帯公園の未整備の樹林地についても供用開始となっているようであるが、今後の予定は。

答 樹林地に関しては、整備の予定は今のところございません。

問 水道局贈収賄事件の対応と対策について、退職金返納請求及び財産保全の申請はしたのか。

答 審査会の答申を経て返納命令が行われた際に、法令に照らして適切な対応をとるよう努めます。

本人から聞き取りが終わり審査会を開くまでに慎重を期すために一年間を費やしたというのが理解できません。

自民新政会

あべ しんいち
阿部 真一 議員



「生活保護受給者の自立支援体制」について

問 生活保護費のうち、生活扶助費全体のおよそ57%を占める医療扶助費の適正化は、最も重要であると認識している。本市の取り組みは。

答 長期入院患者等退院促進事業、生活習慣病の予防・改善を進めています。日常生活の自立及び社会生活での自立といった観点から、生活保護受給者の健康管理を把握し、個々に沿った健康指導を行い、医療と生活の両面において支援しています。

問 対象となる医療機関等の数と毎月の請求件数は。

答 市内の医科、歯科、訪問看護、合わせて約180カ所、調剤薬局約70カ所から毎月約7,000件の請求があります。

問 今後、医療機関とのやり取りを簡素化するために、デジタル化の導入に向けての取り組みと本市の企業においても高い理念のもと障がいのある方の自立に向け、取り組みを行っている。行政として、自立支援の就労支援ノウハウなどを調査研究し、導入をする考えはあるか。

答 マイナンバーカードを活用した生活保護受給の有無について、資格確認のシステム化が全国的に導入される予定となっております。それにより、医療券の発行・送付等の事務を軽減し、利用者や医療機関の利便性を高めることが期待されています。別府市独自の就労支援につきましては、他の自治体の取り組みを参考に効果的な就労支援の方法を模索していきたいと考えております。

創る未来の会

なか むら さとる
中村 悟 議員



「少子化対策、産後ケア」について

問 昨年度の別府市の産後ケア利用実人数は、48人と昨年度の出生数に対し、1割に満たない利用者数に留まっている。本市の産後ケア事業のチラシには、利用できる方を別府市に住民登録のある生後1歳未満の赤ちゃんとお母さんで、次のいずれかに該当する方、産後の心身の不調や育児に対する強い不安がある方、ご家族等から十分な育児や家事等の支援が受けられないなどの困りのある方と記載がある。国は、令和5年度の国家予算に合わせて、産後ケア事業の実施要綱改正を行い、産後ケア事業の対象者については、様々な利用条件を取り払い、産後ケアを必要とするものとの記載にし、利用の窓口を広げる方針である。利用条件の2項目をなくし、利用者を増やすべきだと考えるが、市の見解は。

答 国より今後、正式に要綱の改正がありましたら、見直し等、拡充や検討をしてまいりたいと考えています。

問 別府市でお悔やみコーナーが設置され、手続きがスムーズになり、大変好評である。今後、出生の手続きの簡略化について、実施する予定はあるか。

答 出生手続きの一元化やワンストップ窓口導入等、本市におきましても、子育てに関する窓口での手続きの負担軽減策を講じる必要があると認識しています。今後、調査・検討等、行ってまいります。

公明党
あな い こう じ
穴井 宏二 議員



「防犯カメラ」について

問 近年、市内でも空き巣による被害などもあり、心配の声も聞かれる。防犯カメラの効果については、どう捉えているのか。

答 録画されていることにより、子どもや女性に対する声かけ事案や、その他住民が不安に感じる犯罪の発生を抑止する効果があると考えています。また、抑止力が働かなかった場合や交通事故の場合は、録画情報の提供により、事件の早期解決に役立つ効果が考えられます。

問 防犯カメラの設置に対して補助制度はどうなっているのか。

答 大分県警が実施する地域見守り向上事業により、自治組織、学校PTA組合及び町内会などを対象に補助対象経費の2分の1、1団体上限50万円の補助を行っております。

問 中津市では、市も補助金を出して自治会単位などの申請で、個人の土地や住宅の屋根などに防犯カメラの設置を行っている。このように他都市では、防犯カメラの設置に対し、補助制度に取り組んでいるところは見受けられるが、別府市としても今後、どのように考えているのか。

答 今後、他都市の支援助成制度を参考としながら、防犯カメラの設置に対するニーズを踏まえ、助成制度の創設へ向け、取り組んでまいります。

市民クラブ
み え ただ あき
三重 忠昭 議員



「教員不足の問題、業務削減の取り組み等」について

問 教員の欠員状況等、学校現場の実情や厳しい状況を、保護者や地域の方に知ってもらい、教員が子どもの教育に専念できるよう、

地域でできることは、地域で対応してもらう必要がある。学校からは伝えづらいため、教育委員会から働きかけるべきだと考えるが、どのような考えか。

答 子どもと向き合う時間や教育活動に専念できる環境の確保に向け、学校運営協議会への支援、助言等を行ってまいります。

問 教職員の欠員や多忙化解消のため、研修や出張、提出物や報告書の削減が必要だと考える。欠員がある学校に対し、参加人数や提出物の締め切りなど、現場への配慮を行っていただきたいが、市の見解は。

答 校長の判断のもと、参加が困難な場合は、市教委から県に理解を求めています。提出物や報告書等の削減にも努めています。

問 教員不足の対応策として、市教委内に再任用教職員を配置する学校支援室を設置するなど、欠員対応策を講じてはどうか。

答 各種法令や規定など多くの検討課題がありますので、今後検討していきます。

【就学前教育・保育ビジョンの策定】

問 就学前教育の確保と、地域としての役割を果たしていくために、公立幼稚園の正規教職員の採用が必要不可欠であるがどうか。

答 公立幼稚園の役割やその必要性は感じています。職員配置につきましては、関係課と協議をしていく予定です。

公明党
しげ まつ やす ひろ
重松 康宏 議員



「男性用個室トイレのサンタリーボックス設置」について

問 男性用個室トイレにサンタリーボックスを設置する動きが、近年全国の自治体に広がっているが、別府市役所における設置状況は。

答 本庁舎の男性用個室トイレは全部で17ヶ所あります。サンタリーボックスについては未設置ですが、多目的トイレ（5ヶ所）には設置しています。

問 前立腺がん、膀胱がんなどの病気治療の影響や、加齢などで必要としている方が安心して外出ができ、快適に過ごすために、ぜひ、設置をしていただきたいがどのように考えているか。

答 設置の必要性は、認識しています。まずは、市役所庁舎のグランドフロアと1階に試行的に設置するための準備をしているとこ

ろです。

問 トイレの困りごとを抱える方々の精神的負担を軽くするためにも、市役所の全フロアへの速やかな設置と、さらには出張所や公民館などの他の公共施設への設置を望むが、今後の市としての見解は。

答 全ての方が安心して外出できる環境づくりとして、他の公共施設にも設置を働きかけてまいります。

日本維新の会

いしだ つよし
石田 強 議員



「別府市のポータルサイトの費用と効果」について

問 別府市のホームページのトップに出てくる別府たびを見ると、以前の別府観光のホームページに比べ、中身が見やすくなっている。別府たびの発注先と費用及び、ランニングコストは。

答 別府市観光情報ウェブサイトである別府たびは、ホームページでも公表していましたが、令和4年度は、一般競争入札により、デジタルバンク株式会社に年間、約2,445万4,000円で制作及びデジタルマーケティングを委託しています。令和5年度については、ウェブサイトの記事作成や更新作業などの委託料として1,595万円を計上しています。

問 宿泊予約サイトの運営費にかかる費用は。また、利用者数を伸ばすために市として、どのような取り組みを行っているか。

答 令和5年度については、B-bizLINKへの負担金として、1,698万円を計上しています。利用者数については、サイトコントローラーの拡充や新規参画施設の拡大、閑散期を中心としたキャンペーンやSNS媒体広告の活用等により、利用者数を伸ばしていきたいと考えています。

有志の会

しおて ゆうた
塩手 悠太 議員



「現在の別府市の財政状況」について

問 限られた財源の中で、市は優先順位を明確にし、運営を行っていかねばいけない。それを明確にした場合、どのような優先

順位となるのか。

答 「市民の幸福」が実感できるまちの実現のため、その時機に応じて機を逸することなく、きめ細やかに市民に寄り添う政策を実行に移すための予算編成を実施していきます。

問 別府市は平成27年度から令和3年度までに約40億円の地方債残高が増加している。一方で、基本的基金である財政調整用基金は、約15億円も切り崩している状態であるが、この状況をどのように分析しているのか。

答 別府市の借金返済の割合を示す実質公債費比率は、令和3年度では全国平均を下回っており、地方債償還の財政負担割合は低い状態であり、基金の残高は財政目標である標準財政規模の20%を超える額を確保できています。様々な財政指数からも別府市は、健全な財政運営ができていると考えています。

問 別府市では、市民の皆様が心配しているような財政破綻を起こすような可能性は低いという認識でよいのか。

答 本市は、財政健全化の判断基準において、自治体の財政破綻に捉えられる財政再生段階の基準を大きく下回っており、現状では、別府市が財政再生団体となる可能性はないと言えます。

請願・陳情

どなたでも市議会に請願・陳情することができます。請願とは、国や県・市に対し要望や意見を述べることをいいます。別府市議会に請願書を提出するには別府市議会議員の紹介が必要になります。詳しくは別府市議会ホームページをご覧ください。

なお、令和5年第3回定例会の請願の受付期限は8月23日(水)17時までです。

お詫びと訂正

べっぶ市議会だより（2023年7月1日発行分）の別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会において、泉 武弘議員と記載しておりましたが、野口哲男議員となりますので、訂正してお詫びいたします。

令和5年度 市民と議会との対話集会 (意見交換会)の参加者募集

市内在住または市内の高校・大学に通う17歳～22歳の方を対象に、「若者の政治参加や選挙制度についての意見交換会」の参加者を募集します。詳細につきましては、別府市議会ホームページをご覧ください。

日時：令和5年11月11日(土)
15:00～16:30(予定)

※詳細は変更される場合がありますのでHPでご確認ください。

<https://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

虚礼廃止にご理解ご協力を

公職選挙法に基づき、虚礼廃止の徹底を行っています。別府市議会ではこの一環として、初盆のお供えには、御霊のご冥福を祈る「追悼あいさつ文」を持参して、お参りにすることとしています。政治家が、暑中見舞い状を出すことや、お中元などを贈ること、お祭りへの寄附をすることは、法律で禁止されています。また、有権者の皆さまが、政治家に勧誘・要求することも法律で禁止されています。市民の皆さまには、趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

本会議を 中継しています



別府市議会では、市民の皆さまに議會をより身近に感じていただけるよう、ケーブルテレビとインターネット、スマートフォン、タブレット端末による本会議の生中継と録画中継による本会議の放送を行っています。

放送日時

本会議開催日(午前10時から)

放送内容

議案の提案理由説明、議案質疑、一般質問など

放送メディア

●ケーブルテレビでの中継
CTBメディアとんぼチャンネルで生中継します。

●インターネットでの中継

別府市議会ホームページ

<https://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

にアクセスしてお入りください。(また、全日程終了後、概ね1週間後から約2年間録画中継を放映しています。)

※議会議中継は公式記録ではありません。公式記録は本会議後に調製する会議録となります。



編集後記



令和5年4月23日に第20回統一地方選挙・参議院大分県選出議員補欠選挙が実施され、別府市議会において5月17日に臨時議会を開会し、議長、副議長、各常任委員会委員長が選出されました。また、6月9日より、令和5年第2回市議会定例会が開会され、新たに女性議員2名、男性議員5名が加わり、新たな時代の息吹を感じる議会となりました。

二元代表制の一角を担う議会には、市民からの請願・陳情、政策提言、行政監視機能等、多くの市民からの声なき声を具現化し、市民生活の福祉向上の責任と義務を担っております。昨今の新型コロナウイルス感染症拡大が及ぼした影響により、議会においても多くの課題・問題点を突きつけられました。

また、開かれた議会・市民に寄り添う議会の広報広聴活動を行うなど当委員会の担う役割は重要であります。本年度も広報広聴委員会・各常任委員会の4委員会と、市民との対話集会等を企画し、市民に開かれた議会の責務を果たしてまいります。市民の皆様へ寄り添う議会を創造してまいりますので、よろしくお願いたします。

別府市議会広報広聴委員会

委員長 阿部 真一